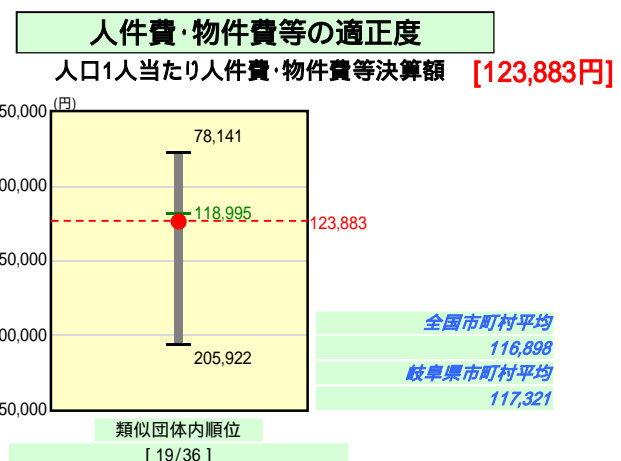
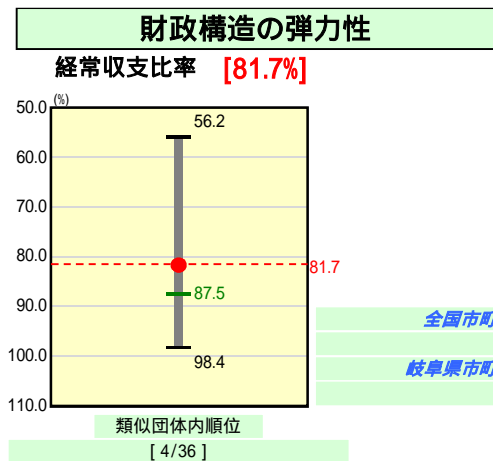
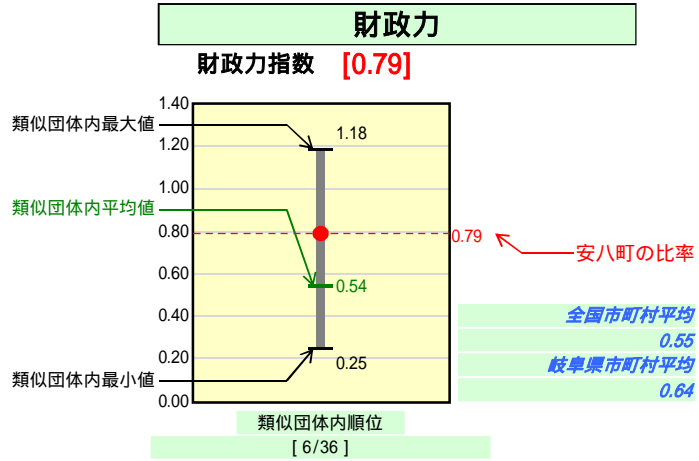


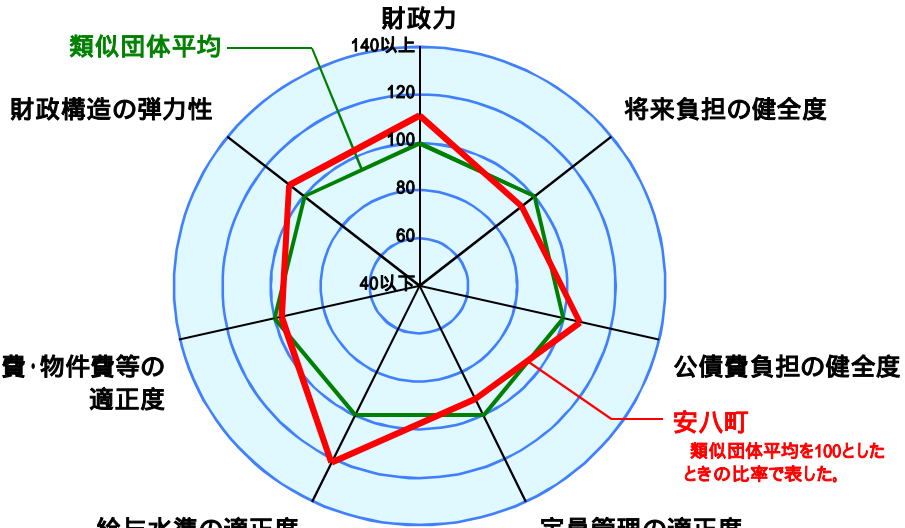
市町村財政比較分析表(平成19年度普通会計決算)

岐阜県 安八町

人口	15,455 人(H20.3.31現在)
面積	18.19 km ²
歳入総額	5,474,127 千円
歳出総額	5,093,234 千円

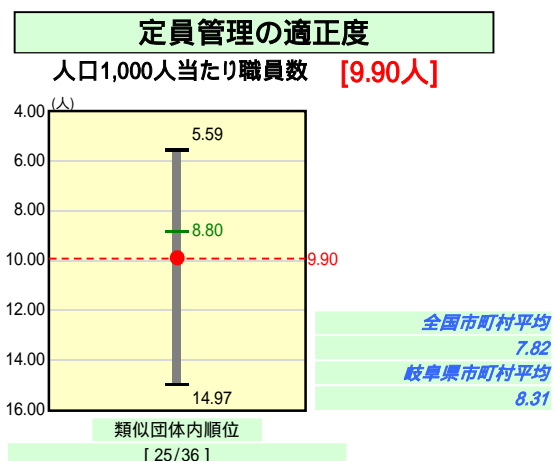
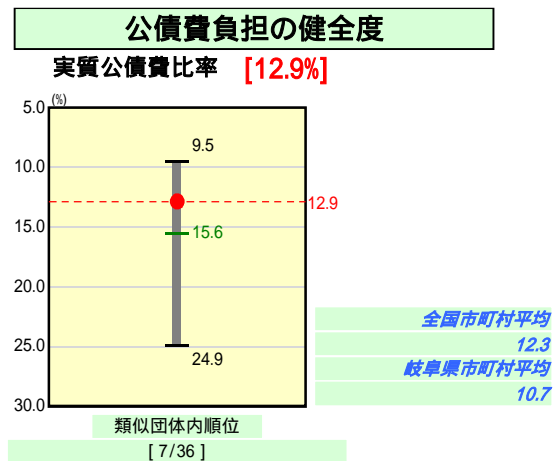
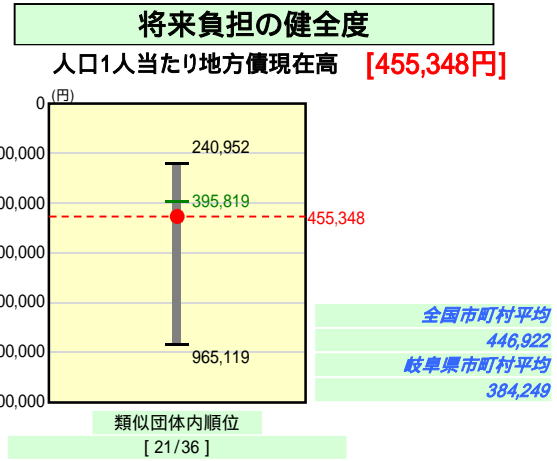
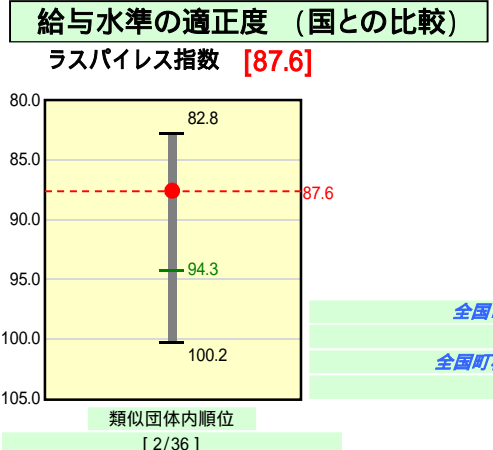


人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。



給与水準の適正度 (国との比較)

類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。
平成20年4月1日以降の市町村合併により消滅した団体で実質公債費比率を算定していない団体については、グラフを表記せず、レーダーチャートを破線としている。
ラスパイレス指数及び人口1,000人当たり職員数については、平成19年地方公務員給与実態調査に基づくものである。なお、平成19年度中に市町村合併を行った団体については、当該項目に係るデータのグラフを表記せず、レーダーチャートを破線としている。



分析欄

財政力指数 : ここ数年連続した伸びをみせており、類似団体を大きく上回る0.79となっている。固定資産税が前年度を下回ったが個人住民税が大きく伸び税収全体では5.9%の増となった。近年の景気低迷の影響は必至だが引き続き徴収強化に取り組む。また緊急事業の峻別、定員管理の適正化、企業誘致等を積極的に進め、第4次総合計画に沿ったまちづくりを展開しつつ、財政の健全化に努める。

経常収支比率 : 公債費の増加に伴い年々上昇傾向にあるが類似団体よりは低い水準にある。今後は集中改革プランに基づき職員数の削減や給与の適正化等による人件費の抑制や事務事業の見直しなど行財政改革への取組を通じて引き続き義務的経費の削減に努める。

ラスパイレス指数 : 徹底した職員給与、手当等の抑制や見直しにより類似団体の中では最低水準にある。引き続き給与の適正化を図りつつ類似団体平均の水準に近づこう努める。

実質公債費比率 : 事業の取捨選択により類似団体平均を下回っているが、近年増加傾向にあるため、今後は交付税措置の優先発行や下水道会計への繰出等の調整を図りながら比率の急激な上昇の抑制に努めていく。

人口1人当たり地方債現在高 : 昨年より減少したものの類似団体平均をやや上回っている。主要因は、臨時経済対策事業であるが、徐々に減少していくと思われる。今後は、第四次総合計画のもと新規発行債の抑制を図るなど適正な公債管理に努め、財政の健全化に努める。

人口1,000人当たり職員数 : 昨年よりやや減少したが依然類似団体平均を上回っているため、今後は定員適正化計画等に基づいた新規採用抑制策等の実施により適正な定員管理に努める。

人口1人当たり人件費・物件費等決算額 : 類似団体平均を若干上回っているのは主に物件費である。今後は、上昇することのないよう引き続き義務的経費の削減を図り、さらに指定管理者制度等の促進や施設の統廃合によるコスト削減に努める。